

主に定性的な分析

新QCの7つ道具

問題解決, 計画的アプローチのためのツール

- 定量的(数值的) → グラフを用いて可視化・分析
- 定性的(言語的) → 構造を整理・分析?

1. アローダイアグラム

- PERT 図
- 作業進捗管理
 - 所要時間, リードタイムの決定
 - OR: Operations Research
- 1) 作業をタスクに分解
- 2) 前後関係をネットワーク図で記述
 - スタートからゴールまでの作業を線でつなぐ
- ・ 前後関係の明確化
 - ある作業が完成しなければ次の作業に移れない
- ・ 余裕のない作業はどれか
- ・ クリティカルパスの発見
- ・ 個々の作業の進捗がわかりにくい
- ・ 日程の予測がしやすい

クリティカルパス分析

最も日数がかかる経路, 作業に余裕がない経路

関連) クリティカルチェーンとボトルネック



参考) 単純な日程管理

ガントチャート

- 1) 作業をタスクに分解(タスクブレイクダウン)
- 2) 作業日程を横棒グラフで表現(バーチャート)

- ・ 記述が簡単
- ・ 仕事間の関係、前後関係がつかみにくい
- ・ 将来予測が難しい
- ・ 管理の重点・問題点がはっきりしない

2. 親和図法

- KJ 法

3. マトリックス図法

- 表の形で項目間の関係を整理